

フィリピン

メラルコ地方電化事業



本事業によって電化された地域

[借 款 概 要]

承諾額/実行額	8,283百万円 / 7,414百万円
借 款 契 約 調 印	1991年7月
借 款 契 約 条 件	金利2.7%、返済30年（据置10年）
貸付完了	1999年10月

[事 業 概 要]

メトロマニラおよびその近郊の地域を対象として、立ち遅れている配電網を整備することにより電化を促進し、住民の生活水準の向上と地域の発展に寄与するもの。

[評 価 結 果]

本事業の対象となったメトロマニラ及び周辺6州は、電力会社メラルコ社の供給エリアである。本事業により、計画を1.8倍上回る約19万世帯が新たに電力供給を受けることになり、対象地域の電力供給率は平均約11%増加し、特にケソン州では約33%の増加となった。このような電化の社会的インパクトとして、住民が冷蔵庫を利用した商売を始めるなどして雇用創出につながったこと、家電製品の導入による女性の家事労働の軽減、夜間の治安改善等が挙げられている。さらに、過去にメラルコ社が悩まされてきた盗電や技術的理由による送配電ロスも、本事業により導入された新型設備により改善し、盗電被害による損失は約60%、送配電ロスは約15%減少したとされている。

メラルコ社は営業地域ごとに事務所を設立して運営・維持管理を行っており、これまで本事業の維持管理について特段の問題は生じていない。なお、近年の電力料金抑制により、同社の収益状況が悪化傾向にあることから、今後の適正化が望まれる。